令和2年12月10日

報告事項件名 	頁
(1) 環境基金助成の募集について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
(2) 「クビアカツヤカミキリ」の調査結果について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
(3) 年末年始期間における資源・ごみ収集作業日程について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5

(環 境 部)

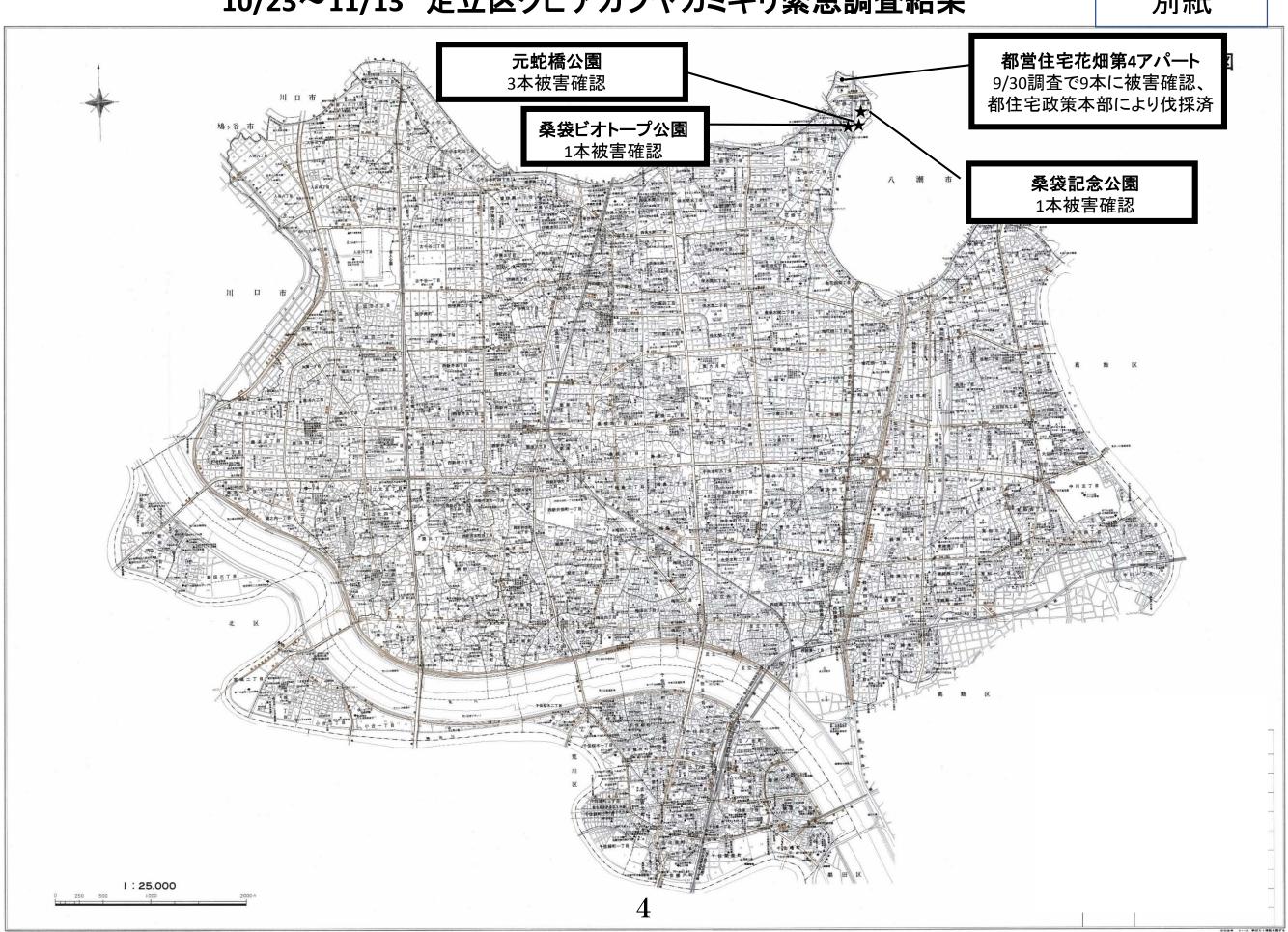
令和2年12月10日

件 名	環境基金助成の募集について
所管部課名	環境部環境政策課
	令和3年度の環境基金助成を以下のとおり募集するので報告する。
	1 募集期間 令和3年1月25日(月)から3月1日(月)まで
	2 対象者 区民、区内事業者・団体、助成活動を区内で実施する区外事業者・団体
	3 環境基金助成の対象となる環境貢献活動 次の要件を満たし、新たに取組む活動又はすでに実施している活動を拡充する活動 (1)良好な環境の維持や回復、又はより良好な環境づくりにつながる活動
内 容	(2)より多くの主体の行動とその行動の広がりを誘導する活動4 助成の種類と審査方法(1)ファーストステップ助成
	新たな活動のきっかけづくり等を支援するもの。環境基金審査会における書類審査のみ、上限20万円 (2)一般助成 環境基金審査会に申請者が出席し、プレゼンテーションと質疑応答で審査、上限1000万円
	5 周知方法 あだち広報 1 月 2 5 日号、足立区ホームページ、S N S 大学や各種団体等への情報提供
	6 環境基金審査会の開催日 令和 3 年 3 月 2 4 日 (水)
	7 交付・不交付決定と活動の開始 環境基金審査会の審査結果を踏まえ、令和3年4月に交付・不交付を決 定し、通知する。活動は交付決定日以降の開始となる。
問 題 点 今後の方針	募集時には、令和3年度予算の成立が前提となることを明確に示す。 第二期の募集を5月頃に行う予定である。

令和2年12月10日

件名	「クビアカツヤカミキリ」の調査結果について
所管部課名	環境部環境政策課、みどりと公園推進室公園管理課
	標記調査について以下の通り報告する。
内容	 1 調査概要 (1)調査期間:10月23日(金)から11月13日(金) (2)調査対象:区管理施設のサクラ・ウメ・スモモ・ハナモモ (国・都等の関係機関についても情報提供及び被害状況を照会) (3)調査方法:フラス(幼虫が木を食べた痕跡)の有無を確認 2 調査結果 (別紙参照) (1)調査本数:約10,800本 (2)被害総数:5本 3 調査後の対応 (1)専門家への相談:(国研)森林総合研究所・加賀谷博士と今後の対応 方針について相談した。また、調査で採取したフラスの鑑定を依頼した。 (2)被害木への処理:被害が拡大しないよう、専門家と協議し適切に対処していく。 4 区民への周知 あだち広報11月25日号、ホームページ・SNSおよび区長ブログ(区長のあだちな毎日)で周知した。
	※ クビアカツヤカミキリの活動が活発化する5月頃に改めて周知を行う。
問題点 今後の方針	専門家の助言を受けながら適切に対処するとともに、被害木周辺の定期観察と区民周知を継続していく。

別紙



令和2年12月10日

件名	年末年始期間における資源・ごみ収集作業日程について
所管部課名	環境部ごみ減量推進課、足立清掃事務所
	年末年始の資源・ごみ収集作業日程について、以下のとおり報告する。なお、 燃やすごみについては、ごみ量や収集日数等を考慮し、12月31日(木)ま で収集作業を実施する。

1 年末の資源・ごみ収集作業日程

種別	年末作業日程
燃やすごみ	12月31日(木)まで曜日通り収集
燃やさないごみ	12月28日(月)まで曜日通り収集
資源	12月30日(水)まで曜日通り収集
粗大ごみ	12月30日(水)まで収集
し尿	12月29日(火)まで収集

内 容

2 年始の資源・ごみ収集作業日程

種別	年始作業日程
燃やすごみ	
燃やさないごみ	1月4日(月)より曜日通り収集
資源	
粗大ごみ	1日4日 (日) 上が恒徳
し尿	1月4日(月)より収集

3 粗大ごみ申込の休止期間

電話申込、WEB申込ともに12月29日(火)から1月3日(日)まで

問題点

あだち広報(12月10日号)や区ホームページ、町会への回覧、集積所看 今後の方針 板に年末年始収集日程のお知らせを貼付し、区民周知を図っていく。